

連合富山の森づくり活動が行われました！

令和6年7月8日(土)、黒部市石田のグリーンパークおおしまキャンプ場において、「連合富山・新川地域協議会」による森づくり活動(※)が行われました。活動の内容は、令和2年に植栽されたクロマツの下草刈りやツル切りです。

海岸のマツ林は、白砂青松の美しい景観だけでなく、潮風や高潮から農地や住居などを守る重要な役割を担っていますが、近年はマツクイムシの被害が多数発生しており、健全なマツ林を守り育てることが強く求められています。

当センターからのマツ林に関する説明を受けた後、参加者の皆さんは、1m程度までに成長したクロマツの周囲の草を丁寧に刈り取り、巻き付いたツルを外す作業に励みました。朝からすでに猛暑の中、43名が力を合わせ、額に汗をかきながら、植栽地は綺麗に整備されました。



作業の様子



下草刈り、ツル切り完了！！



おつかれさまでした！

※ボランティア団体等が行う植樹や下草刈りなどの森をつくり、育てる活動をいいます。